

## ポスター発表 C

11月1日(日) 東京国際フォーラム展示ホール

### 9. グループホーム (12:30~14:00)

ファシリテーター：内出 幸美 (社会福祉法人典人会)  
照井 孫久 (東北公益文科大学)

演題抄録掲載ページ→p.277-289

9-1

在宅酸素療養を必要とされた方が酸素療法なしで、グループホームで生活されているケース  
発表者：柳井 淑子 (グループホームつばき)

9-2

口腔相移送障害のある A 氏の咀嚼嚥下を促進する食物の特性  
発表者：山脇 節史 (多機能地域ケアホームありがとうグループホーム)

9-3

グループホーム入居者 A 氏の入浴拒否へのアプローチ  
発表者：秦 智美 (多機能地域ケアホームありがとうグループホーム)

9-4

気づきの情報共有  
発表者：久保田陽子 (株式会社ココチケアあおい)

9-5

暴言のみられる認知症高齢者への強みに着目したケアの効果  
発表者：美野 喜則 (新生会グループホーム木もれびの家)

9-6

グループホームにおけるターミナルケア  
発表者：和田 京子 (認知症対応型共同生活介護グループホーム上除)

9-7

学習療法が楽しみの一つにつながった事例  
発表者：杉谷 操 (医療法人社団博愛会グループホームかたらい)

9-8

帰宅願望や夕暮れ症候群などを抑える働きとしてのアプローチ  
発表者：吉藤 寿幸 (グループホームはあとの杜)

9-9

PEAP を活用し、環境を支援する事により、認知症状に対する効果の検証  
発表者：田中 美恵 (社会福祉法人こうほうえんグループホームひので)

9-10

いつも笑顔でいていただくために  
発表者：青木 明彦 (グループホームなかの)

9-11

重度化したグループホームでの入居者と職員の共同生活の問題点  
発表者：中村 妙子 (社会福祉法人常新会グループホーム喜望)

9-12

グループホーム入居中、介護認定調査後人格変化がみられた利用者の事例報告  
発表者：桑原由美子 (グループホームニチイのほほえみ東海)

9-13

グループホームにおける夜間のパーソンセンタードケアの取り組み

発表者：田邊 薫（社会福祉法人翠生会ホーム下新倉）

9-14

認知症グループホームにおける家族支援の現状と意向

発表者：北村 世都（日本大学文理学部人文科学研究科）

9-15

すばらしき笑顔力

発表者：三嶋こずえ（居宅介護支援センターほほえみ）

9-16

グループホームにおけるボランティアの受入れ状況に関する調査

発表者：納戸美佐子（西南女学院大学保健福祉学部）

9-17

休息場所と食事量の関係

発表者：坂本 翔子（多機能地域ケアホームありがとうグループホーム）

9-18

認知症高齢者グループホームにおける料理活動の現状と課題

発表者：湯川 夏子（京都教育大学教育学部）

9-19

身体介護拒否の認知症重度者との関わり方

発表者：澤田 泰子（三菱電機ライフサービス株式会社長岡京ケアハートガーデングループホーム西山の郷）

9-20

認知症高齢者グループホームにおける頓服薬管理の現状

発表者：吉原 悦子（西南女学院大学）

9-21

小中学生との交流を通して支える認知症の人の暮らし

発表者：滝下 美希（社会福祉法人東翔会グループホームふぁみりえ）

9-22

血液透析を受けている入所者へのグループホームにおける地域資源活用の取り組み

発表者：仙波 隆（グループホーム朝生田の里）

9-23

本人と一緒に創るケアプラン

発表者：杏澤百合子（スターツケアサービス株式会社）

9-24

グループホーム入居中の重度者を含む認知症高齢者に対するグループ回想法の実際と効果

発表者：白井キミカ（大阪市立大学大学院看護学研究科）

9-25

認知症介護を支える補助具としての見守りカメラ

発表者：高塚 亮三（NPO 法人老人介護マトリックスとまり木）

9-26

グループホームにおける安全管理は、より良く生きるためのおもてなし

発表者：竹中 紀子（特定非営利活動法人ありがとうさんグループホームだんげぐーと有延）

## 10. 療法 (12:30~14:00)

ファシリテーター：宇良 千秋 (東京都健康長寿医療センター研究所)  
多賀 努 (株式会社ポリテック・エイディディ)

演題抄録掲載ページ→p.290-304

10-1

アルバム写真をとりいれた思い出ノートの作成とその有用性について  
発表者：小泉美佐子 (群馬大学医学部保健学科)

10-2

最重度アルツハイマー型認知症高齢者が有する能力に関する研究  
発表者：田中 敦子 (埼玉県立大学)

10-3

グループホームでエンドレスにグループ回想法を実施するために必要なサポート  
発表者：野中 恭子 (回想法ライフレビュー研究会)

10-4

認知症高齢者における食事行動の向上にむけて  
発表者：上谷由美子 (名瀬徳洲会病院)

10-5

社会資源を創る (バリアフリーな音楽会) 桜・桜・桜が咲いた出前音楽会 in○○  
発表者：菊池 憲子 (築島散歩の会会員)

10-6

認知症に対する個別リハビリテーションプログラムの効果に関する検討  
発表者：森 明子 (認知症介護研究・研修大府センター)

10-7

落ち着かない認知症の人へ人形によるケアの効果  
発表者：大町 弥生 (兵庫医療大学)

10-8

音楽療法 7年目の取り組み  
発表者：甲斐 明智 (宇佐ナーシングホーム泰生園)

10-9

在宅生活中の健常から軽度認知症高齢者に対する脳活性化リハビリテーションの有効性  
発表者：山上 徹也 (群馬大学医学部保健学科)

10-10

時計描画検査 (CDT) の臨床的有用性について  
発表者：金屋裕美子 (医療法人鴻池会秋津鴻池病院)

10-11

認知症短期集中リハビリテーションを実施してみえてきたこと  
発表者：平野 洋子 (介護老人保健施設八祥苑)

10-12

身体運動 (ダンスセラピー) 時における言葉掛けの違いが快感情に及ぼす影響の検討  
発表者：橋本 弘子 (藍野大学作業療法学科・大阪府立大学客員研究員)

10-13

認知症病棟での DT 活動への取り組み  
発表者：城井 款 (医療法人社団和風会橋本病院)

10-14

アルツハイマー型認知症の人へのストレス緩和ケア

発表者：堀内 園子 (NPO 法人なずなコミュニティ)

10-15

アルツハイマー型認知症患者に対する作業療法

発表者：中村 千枝 (認知症対応型共同生活介護まいホームひまわり)

10-16

認知症患者の運動療法の現状と効果に関する研究

発表者：寺谷 剛 (医療法人仁保病院)

10-17

認知症者の自立・自律を支える福祉機器の情報提供

発表者：井上 剛伸 (国立障害者リハビリテーションセンター)

10-18

園芸療法により BPSD が改善した一事例

発表者：佐藤 圭一 (公立八鹿病院老人保健施設)

10-19

認知症に対する集団回想法運営習熟度尺度の開発

発表者：三森 夏穂 (汐田ヘルスクリニック重度認知症デイケア)

10-20

地域で暮らす認知症高齢者の服薬状況と副作用症状に関する一考察

発表者：林原 好美 (明治薬科大学)

10-21

図版を用いた認知症スクリーニングの試み

発表者：清水 洋子 (医療法人社団全生会江戸川病院)

10-22

A 老人保健施設における音楽療法活動の取り組み

発表者：佐々木和佳 (東邦音楽大学)

10-23

日記を利用した認知症のある人の自己評価の向上を促す支援

発表者：武澤 友広 (国立障害者リハビリテーション研究所)

10-24

グループ回想法実施後の高齢者ケア実践の変化

発表者：内野 聖子 (埼玉医科大学保健医療学部看護学科)

10-25

認知症と脳卒中や大腿骨頸部骨折後の回復期リハビリテーションについての考察

発表者：分部 敏 (藤沢湘南台病院回復期リハビリテーション病棟)

10-26

個別ケアへ繋げるための回想法の取り組み

発表者：奥上 三穂 (介護老人保健施設はみんぐ)

10-27

認知症の人と自死傾向について

発表者：松本 一生 (松本診療所ものわすれクリニック)

10-28

認知症高齢者に対するグループ回想法の効果  
発表者：秋田谷 一（グループホーム祥光苑）

10-29

“いきいき委員会”「私」が選ぶアクティビティを通して  
発表者：秦 近代（はびね別府亀川）

## 11. デイサービス・デイケア（12：30～14：00）

ファシリテーター：山田 律子（北海道医療大学）  
萩野 悦子（北海道医療大学）

演題抄録掲載ページ→p.304-312

11-1

通所リハビリテーションでオリジナルカードを用いた認知症予防トレーニング  
発表者：住田 早智（医療法人社団中央会金沢有松病院）

11-2

退院後の A 氏の在宅生活を支援する  
発表者：佐野 和子（有誠園デイサービスセンター藤の里）

11-3

認知症対応型通所介護利用者家族に対する家族会の効果  
発表者：村上 綾子（多機能地域ケアホームありがとうデイの家）

11-4

喫茶店活動を通して重度認知症高齢者の可能性を広げる  
発表者：谷本 典子（多機能地域ケアホームありがとうデイの家）

11-5

認知症高齢者と歌声ボランティアとの関わりを振り返る  
発表者：崎浜 涼子（特定医療法人アガベ会北中城若松病院重度認知症デイケアあしやぎ）

11-6

重度認知症デイケア利用中断者の臨床的特徴および関連する要因について  
発表者：佐藤 晋爾（筑波大学臨床医学系精神科）

11-7

環境の工夫と、回想法を取り入れた認知症対応型デイサービスの取り組みと成果  
発表者：民谷 好美（医療法人生会デイサービスセンターとみた DC）

11-9

認知症に有効なアクティビティーとは、  
発表者：渡部 有子（こころのふるさとホーム・デイサービスセンター）

11-10

アルツハイマー型認知症が進行して反応が少なくなってきた対象者に対する接遇  
発表者：倉田真理子（練馬区社会福祉事業団土支田デイサービスセンター）

11-11

「その人らしさ」の共有をめざして（その1）  
発表者：藤崎えり子（慈眼寺園通所介護事業所）

11-12

自己満足におちいった私達の排泄ケア  
発表者：大導寺浩美（医療法人財団天翁会新天本病院重度認知症専門デイケア「ふくろう」）

11-13

我が国における CST プログラム開発に関する研究 第2報  
発表者：山中 克夫（筑波大学障害科学系）

11-14

「その人らしさ」の共有をめざして（その2）  
発表者：影山 優子（西武文理大学）

11-15

重度認知症デイケア利用者の背景にあるもの  
発表者：行徳 真理（特定医療法人宗仁会奥村病院重度認知症デイケアすみれ）

11-16

通所介護サービス利用者の知的機能における経年推移  
発表者：野尻 京子（皇学館大学社会福祉学部）

11-17

認知症への有効実践デイサービスからの考察  
発表者：清川ひとみ（いきいき介護支援センター）

11-18

一例の意味認知症患者の言動を促した関わりについて  
発表者：国立 淳子（京都大学老年内科）

## 12. ターミナル（12：30～14：00）

ファシリテーター：水野 陽子（グループホームわかたけ西管田）  
加藤 基子（埼玉医科大学）

演題抄録掲載ページ→p.313-318

12-1

アンケートによるターミナルケアに当たる介護スタッフの心理  
発表者：横谷 恵（東京介護福祉士会）

12-2

認知症グループホーム介護職員が理解を深めたいと考える高齢者終末期ケアに関する内容  
発表者：平松万由子（三重大学医学部看護学科）

12-3

グループホームでのターミナルケアを考える  
発表者：福田 亮子（医療法人光緑会やわたクリニック）

12-4

最期まで人間らしさの保証その2  
発表者：後 智子（医療法人社団慶成会青梅慶友病院）

12-5

最期まで人間らしさの保証 その1  
発表者：桑田美代子（医療法人社団慶成会青梅慶友病院）

12-6

家族と協働する終末期ケア  
発表者：佐瀬美恵子（甲南女子大学）

12-7

死に臨む認知症の人の意思決定支援と権利擁護から医療との関係を考える  
発表者：小澤ミサヲ（（有）ライフサポートいずみ）

12-8

グループホームで豊かに生涯を終えた A 氏を通してターミナルケアを考える

発表者：野崎 道代（(有) ライフサポートいずみ）

12-9

自分らしくとは、人生の最期をどう過ごすことなのか…を考える

発表者：星 蘭（医療法人松田会エバークリーン病院）

12-10

認知症高齢者グループホームの職員のための「終末期ケア研修会」の評価

発表者：平木 尚美（兵庫医療大学看護学部看護学科）

12-11

認知症高齢者グループホームでの看護師の役割

発表者：木村 典子（愛知学泉短期大学）

12-12

眼界集落における認知症のある人の終末期ケア

発表者：人見 裕江（近大姫路大学）

## ポスター発表 D

11月1日(日) 東京国際フォーラム展示ホール

### 13. 施設ケア (14:00~15:30)

ファシリテーター：中澤 純一 (特定非営利活動法人やじろべー宅老所もくれん)  
渡辺 一江 (グループホームせせらぎ)

演題抄録掲載ページ→p.319-342

13-1

ユニット型介護老人保健施設で働く介護職員の認知症ケア質指標の検討  
発表者：原 祥子 (島根大学医学部看護学科)

13-2

園芸活動を通しての一考察  
発表者：末廣 洋子 (山口芸術短期大学)

13-3

施設でのアルツハイマー型老年認知症に対する介護と家族支援について  
発表者：江川ひろみ (A 特別養護老人ホーム)

13-4

認知症高齢者の介護における事故要因とリスクマネジメント  
発表者：田熊せつ子 (有料老人ホームフランシスコ・ヴィラ)

13-5

認知症高齢者の独居生活から施設入居への支援を行って学んだ事  
発表者：松井 昌子 (社会福祉法人嘉誠会居宅介護支援事業所ヴァンサンク阿倍野)

13-6

ユニットケアの確立に向けて  
発表者：大城 斉 (特定医療法人アガベ会北中城若松病院認知症疾患療養病棟)

13-7

口腔ケアを専門的に充実させることで利用者様の QOL を図る  
発表者：麻生 康子 (東福岡病院)

13-8

従来型特別養護老人ホームのユニット化改修とその効果 (その2)  
発表者：児玉 桂子 (日本社会事業大学)

13-9

従来型特別養護老人ホームのユニット化改修とその効果 (その1)  
発表者：沼田 恭子 (沼田恭子建築設計事務所)

13-10

施設における認知症ケアの職員教育  
発表者：江崎 妙子 (社会福祉法人ひまわり福祉会介護老人保健施設港南あおぞら)

13-11

医療施設における認知症高齢者の転倒リスクと握力の検討  
発表者：山市紗弥香 (広島大学附属病院)

13-12

要介護認知症高齢者の入院による ADL 低下予防に必要なこと



発表者：仲肥 好美（多機能地域ケアホームありがとう介護支援ステーション）

13-13

認知症ケアを必要とする利用者の資源としての養護老人ホームの現状と課題

発表者：壺岐 誠（社会福祉法人奈良市和楽園養護老人ホーム和楽園）

13-14

リアリティーオリエンテーションによる見当識支援について

発表者：生方 雄一（医療法人大誠会介護老人保健施設大誠苑）

13-15

認知症ケアマッピング（DCM）を用いた施設職員の教育に関する研究

発表者：内田 達二（NPO その人を中心とした認知症ケアを考える会）

13-16

介護老人保健施設に入所している高齢者への化粧の効果

発表者：大西 久美（医療法人社団愛心会湘南鎌倉総合病院）

13-17

認知症高齢者の摂食障害の原因とその対応のための試み

発表者：島田有紀子（北中城若松病院栄養課）

13-18

入居前の生活環境の継続

発表者：高橋 和代（神鋼ケアライフ）

13-19

入所施設におけるリハビリテーション強化プロジェクトの効果と意義

発表者：守口 恭子（健康科学大学）

13-20

当施設における認知症予防・ケアに対する取組み

発表者：小島 孝文（医療法人社団友志会介護老人保健施設ひまわり荘）

13-21

高齢者施設における転倒リスクマネジメント調査に関する施設別の検討

発表者：奥 百合子（三重県立看護大学）

13-22

介護老人保健施設におけるグループミュージックセッションの効用

発表者：稲野 聖子（介護老人保健施設伊丹ゆうあい）

13-23

車いすから椅子への変更による認知症高齢者の座位保持・修正に関連する行動の変化

発表者：白井みどり（大阪府立大学看護学部）

13-24

「知識だけではできない食事介助」

発表者：栗林美貴子（医療法人聖志会渡辺病院）

13-25

認知症入所者の事前情報をケアに生かす

発表者：白井美和子（介護老人保健施設ひまわり荘風の舎）

13-26

特別養護老人ホームにおける夜間の排泄ケアに関する基礎研究

発表者：松下 寛（特別養護老人ホームあしや喜楽苑）

13-27

入舟キラリ☆夢 FILE

発表者：阿部 浩典（老人保健施設入舟）

13-28

家族による一般病院・診療所での認知症の人と家族への看護に対する評価

発表者：三重野英子（大分大学医学部看護学科）

13-29

行動障害（BPSD）のある認知症高齢者の理解とケア

発表者：和田 博之（社会福祉法人豊延会小規模多機能ハウスあさひ）

13-30

認知症高齢者の「できること」を「気づき」として知るために介護者ができることは

発表者：尾林 和子（社会福祉法人東京聖新会特別養護老人ホームフローラ田無）

13-31

経口摂取に向けてのチームアプローチ

発表者：近藤 陽介（特別養護老人ホームこぶし園）

13-32

最期まで関わるリハビリテーション～その 1～

発表者：高橋 健一（医療法人社団慶成会青梅慶友病院）

13-33

認知症高齢者の生活の活性化

発表者：織茂 淳（医療法人社団慶成会青梅慶友病院）

13-34

一人の人として認められるということ

発表者：長谷川英世（社会福祉法人ばる特別養護老人ホームいきいきタウンとだ）

13-35

最期まで関わるリハビリテーションにむけて～その 3～

発表者：渡辺 浩司（青梅慶友病院）

13-36

最期まで関わるリハビリテーション～その 2～

発表者：橋戸 孝枝（青梅慶友病院）

13-37

チームケアによる見えて来た A 様らしさ

発表者：金子きよ子（介護老人保健施設大誠苑）

13-38

A 介護老人保健施設より認知症高齢者の在宅復帰を目指す取り組み

発表者：生田目 操（医療法人博仁会介護老人保健施設大宮フロイデハイム）

13-39

前頭側頭型認知症の利用者へのケアの試み～第 3 報～

発表者：西岡 要（大阪市立弘済院第 2 特別養護老人ホーム）

13-40

認知力が維持できている高齢者へのセンター方式活用の可能性

発表者：石崎 杏奈（明日見らいふ南大沢）

13-41

DCM の行動カテゴリーを使った気づきの情報共有  
発表者：佐々木絹江（介護老人福祉施設よなご幸朋苑）

13-42

ケアプランからみる重度認知症高齢者の余暇支援  
発表者：草壁 孝治（医療法人社団慶成会青梅慶友病院リハビリテーション室レクリエーション科）

13-43

認知症の人の睡眠障害の改善と生活リズムの構築  
発表者：助川未枝保（特別養護老人ホームじょうもんの郷）

13-44

認知症ケアの発展的評価のための評価員派遣システムに関する調査研究  
発表者：桑野 康一（特定非営利活動法人シルバー総合研究所）

13-45

意味性認知症の利用者への言語によるコミュニケーションの試み～第1報～  
発表者：関岡 直江（大阪市立弘済院附属病院）

13-46

口腔機能低下に認知症は影響するか  
発表者：平野 浩彦（東京都健康長寿医療センター研究所）

13-47

職場の認知症介護理念の実践・活用に影響を与える理念共有の要因の検討  
発表者：姜 文熙（日本社会事業大学大学院社会福祉学研究科博士後期課程）

#### 14. 合併症・身体ケア（14：00～15：30）

ファシリテーター：桑田美代子（青梅慶友病院）  
西山みどり（神戸海星病院）

演題抄録掲載ページ→p.342-350

14-1

認知症閉鎖治療病棟における感染症対策  
発表者：白木 潤子（今津赤十字病院）

14-2

環境調整により食事量が増えた一症例  
発表者：窪田 妙子（聖隷佐倉市民病院）

14-3

特発性正常圧水頭症の標準的介護の確立に向けて  
発表者：大川畑信吾（小規模多機能ホームさち）

14-4

夜間入浴を試みて  
発表者：隈川 和也（医療法人社団東光会東所沢病院認知症病棟）

14-5

アリセプト服薬を中止した後に再開した症例  
発表者：鈴木奈緒子（（有）耕グループ認知症ケア実践開発部）

14-6

大腿骨頸部骨折のために手術を受ける高齢者に対するブライトケアの有効性

発表者：西岡さおり（財団法人綾部市医療公社綾部市立病院）

14-7

認知症を有する心疾患患者の地域リハビリテーション

発表者：村井 達彦（医療法人春香会介護老人保健施設プランタンおおま）

14-8

チーム医療の重要性

発表者：加藤 和子（医療法人社団旭川圭泉会病院）

14-9

施設入所中の認知症患者の外来受診について

発表者：江森 淳子（館林厚生病院内科外来）

14-10

早期アルツハイマー病における嗅覚障害の検討

発表者：神保 太樹（鳥取大学大学院医学系研究科病態解析学分野）

14-11

急性期病院における PPC 方式の導入

発表者：伊藤 大輔（医療法人財団姫路聖マリア会姫路聖マリア病院）

14-12

急性期・亜急性期病院で認知症と合併症の治療・ケア上，安易な身体拘束を使わない研究

発表者：諏訪免典子（特定非営利活動法人シルバー総合研究所）

14-13

認知症高齢者の身体合併症への一般病院の対応

発表者：江口 恭子（京都大学大学院高齢者看護学分野）

14-14

認知症鑑別診断外来における紹介状況と検査データにおける考察

発表者：田原久美子（脳神経センター大田記念病院地域医療連携室）

14-15

失禁のある認知症高齢者の排泄サイン

発表者：大室 英恵（横須賀共同病院）

14-16

総合診療部「もの忘れ外来」の現状と意義

発表者：川崎 剛（大分大学医学部総合診療部）

14-17

摂食困難な認知症患者の，摂食困難の要因をとらえたケアの課題

発表者：小倉 泉（順天堂東京江東高齢者医療センター）

## 15. 研修・教育，その他（14：00～15：30）

ファシリテーター：吉川 悠貴（認知症介護研究・研修仙台センター）

中村 考一（認知症介護研究・研修東京センター）

演題抄録掲載ページ→p.351-357

15-1

看護学生の認知症高齢者とのコミュニケーションにおける困難感

発表者：塚本 都子（学校法人専門学校首都医校）

15-2

老年看護学実習でのセンター方式「私の姿と気持ちシート」一部活用の試み（第2報）

発表者：小松 光代（京都府立医科大学医学部看護学科）

15-3

認知症の可視化

発表者：山崎 正人（東海大学教養学部芸術学科）

15-4

介護実習における認知症高齢者の対応経験とケア意識

発表者：後藤美恵子（東北福祉大学）

15-5

Kyomation Care System の構築

発表者：須藤裕香子（横浜福祉研究所認知症高齢者研究室）

15-6

看護学生は認知症を患う人々をどれだけ理解しているだろう

発表者：前背戸由佳（泉州看護専門学校）

15-7

認知症介護実践研修の効果検証①

発表者：中村 考一（認知症介護研究・研修東京センター）

15-8

認知症介護実践研修の効果検証②

発表者：狩野 由子（群馬県立高齢者介護総合センター）

15-9

認知症ケアにおけるサービスの質の保証のための理論的枠組み

発表者：下山 久之（名古屋文理大学短期大学部）

15-10

アルツハイマー病患者に与える色光の影響

発表者：荒井佐和子（広島西医療センター）

15-11

こどもを対象とした「認知症教育」のあり方の検討

発表者：木村 孝子（鹿児島純心女子大学看護栄養学部看護学科）

15-12

こどもを対象とした「認知症教育」の意義と課題

発表者：小楠 範子（鹿児島純心女子大学看護栄養学部看護学科）

15-13

認知症看護認定看護師教育専門課程入学者の動向

発表者：唐澤千登勢（日本看護協会看護研修学校）